すまいるスクール伊藤学園(東京都品川区)

~心豊かな子どもたちを育む多様な体験活動の場~

◆事業の目的・理念

- 学校施設を活用し、放課後や土曜日、夏休みや冬休みなどに、児童が一緒にのびのび過ごせる居場所とする。
- ●指導員、地域の方々、学校の先生を含めた様々な関わりの中で、児童が豊かな人間関係を はぐくむことができる場とする。
- ●遊びやスポーツだけでなく、学習も含めた内容を実施することで、学力のボトムアップを 図る。

実施場所	学校内	学校外
夫 爬 场 川	•	_
開催日数	294日 /	/年間
参 加 人 数	136人/	/1日平均
活動の特徴	自由活動型	プログラム型
カ 割 の 付 取	_	•
学習活動の特徴	自主学習	学校と連携
子自心動の付取	•	•
他事業との連携	児童クラブ	支援 本部
心事未との選拐	_	

教室の実施場所

●小中一貫校伊藤学園内に専用スペース※共有スペースとして、校庭、アリーナ及び、図書室や家庭科室、視聴覚室等、放課後の学校施設

教室の開催日

- ●月曜から土曜日 ※ただし、祝日年末年始(12/29~1/3)は休み
- ●学校がある日は放課後から午後6時まで
- 学校が休みの日は午前9時から午後6時まで

参加対象者

●小中一貫校伊藤学園の小学生および学区内に在住し国立·私立等に 在籍する小学生

申込み手続きなど

- ●入学前に保護者説明会を開催。
- ●参加登録申請書を年間参加登録費(年間550円)を添えて申し込み。 その他保険料(年間650円)および必要に応じ教材費の実費負担あり。



すまいるスクール伊藤学園みんなあつまれ!

活動内容

●すまいるスクール伊藤学園では、「勉強会」、「教室」、「フリータイム」を中心に、多様な内容の事業を実施している。「勉強会」は、学校の授業と連携し、教員免許を持った指導員が、国語と算数の指導をしている。

「教室」は茶道や囲碁や各種スポーツなど、体験活動や趣味的な活動を、保護者や地域ボランティアの協力を得て行っている。

「フリータイム」は、宿題や読書で静かに過ごしたり、活動的に伝承遊びやスポーツをするなど、自由に過ごす時間としている。











コーディネーターや地域の方々などの参加

●採用・募集

担当指導員:品川区役所職員

●配直人数

担当指導員を含め12名

非常勤職員:教員免許を有する者 ■地域ボランティアの方々が多数参加

一部業務委託

- ●学校という安心、安全が確保されている場所で、いろいろな経験が出来るということで保護者からは高い評価を得ている。児童からは友達と遊べる、教室・イベントが楽しいなどの声が聞かれる。
- ●大勢のともだち、すまいるスクールの指導員、ボランティアの方々、PTAや保護者の方々、そして学校の先生との様々な関わり合い の中で、子どもたちは豊かな人間関係を築くことのできるたくましさ、生きる力を育んでいる。

綾南小学校わんぱく広場(東京都葛飾区)

~小学生の安全で楽しい居場所「わくわくチャレンジ広場」~

◆事業の目的・理念

- ●主に放課後の子どもたちに安全に遊べる場所を提供し、自由に遊べるようにサポートする。
- 遊びを通して、学年の異なる子どもたちや地域の方々と交流することにより、自主性や 社会性・創造性を育む。
- 地域の方や保護者と協力し、子どもたちが健全に遊べるための環境作りを推進する。

実施場所	学 校 内	学校外		
天 心 场 川	•	_		
開催日数	211日/	/年間		
参加人数	63人/	/1日平均		
活動の特徴	自由活動型	プログラム型		
心 劉 の 付 取	•	_		
学習活動の特徴	自主学習	学校と連携		
子自心動の付取	•	_		
他事業との連携	児童クラブ	支援本部		
心争未との迷坊	_	_		

教室の実施場所

●綾南小学校の教室(メインルーム)、校庭、体育館、図書室など

教室の開催日

●月~金曜日 下校時~17:30 ●夏·春休み 14:00~17:30

参加対象者

●綾南小学校在学の全学年

申込み手続きなど

- ●毎年、年度末に学校を通じて配布するわくチャレ登録申込書と保険加入 料400円/年を提出。参加は無料。(それ以降は随時、メインルームにて 直接申込みができる。1年を通して申込可能。)
- ●学習・文化・スポーツプログラムは事前申込制。手芸教室など作品制作するものは同時に実費を集める。



お茶会の様子

活動内容

- ●基本は自由遊び。
- ●学習、文化・スポーツ推進校として自由遊びと並行してアドバイザーによる学習教室・実験教室・手芸教室・キンボール教室を実施している。
- ●近隣の学童クラブ指導員とわんぱく広場スタッフによる定期的な情報交換の場を自主的に設けている。

🎥 綾南川 「 わんぱく 広場12月の予定表」

	月	火	水	木	金
		1	2	3	4しゅうだんげこう
メインルーム		(2じはじまり)	(1じはじまり)	(2じはじまり)	(2じ30ぶんはじまり)
としょしつ	75.4		お茶会(2年生)		
こうてい	10			サッカー	
たいいくかん		バスケットボール	ドッジボール	⇒ わくわくタイム キンボール	パレーボール ドボン
	7	8	9	10	11
メインルーム	(2じはじまり)	(2じはじまり)	(1じはじまり)	(2じはじまり)	(2じはじまり)
としょしつ	⇒ わんぱく てらこや	よっこちゃんのしゅげいきょう 101,2年		からくり 科学教室	
こうてい					サッカー
たいいくかん	バスケットボール	ドッジボール	たっきゅう ラケットテニス	⇒ わくわくタイム キンボール	バドミントン
	14 クラブ	15	16	17	18
メインルーム	(2じはじまり)	(2じはじまり)	(1じはじまり)	(2じはじまり)	(2じはじまり)
としょしつ	わんぱく てちこや ころとも ころ	よっこちゃんの手芸教 23,4,5,6年			
こうてい					
たいいくかん	ドッジボール	たっきゅう ラケットテニス	☆キンボール大会!	バドミントン	バスケットボール
	21	22	23	24	25しゅうぎょうし
メインルーム	(2じはじまり)	(2じはじまり)		(1じはじまり)	(2じはじまり)
としょしつ	⇒ わんぱく てらこや				
こうてい			発量誕星首		
たいいくかん	たっきゅう ラケットテニス	パレーボール ドボン	7111111	バスケットボール	ドッジボール
	28	29	30	31	つごうによりないようがへ
メインルーム					んこうになるばあいがあり ます
としょしつ	1月7日(2	木)までわんぱく広場	はお休みです	$^{-}$	わんぱく広場 メインルーム
たいいくかん	7				カインルーム 23694-6381 ※活動時間中のみつながります。

学習教室…わんぱくてらこや

文化教室…よっこちゃんの手芸教室、お茶会

スポーツ教室…キンボール 実験教室…からくり科学教室



キンボール教室



手芸教室

コーディネータ<u>ーや地域の方々などの参加</u>

●採用・募集

- ・運営委員長の推薦により決定・区が委嘱する。
- ・現場で活動するスタッフは100%地域の方々(保護者およびOB、自治町会、青少年委員、PTAなど)

●配置人数

- ・一日当たり、メインルーム3名·校庭2名·体育館2名の計7名。
- ・内訳はリーダー1名、サブリーダー6名。
- ■学習・文化・スポーツアドバイザーは区が推薦・委嘱する。

- ●100%地域の方がスタッフなので、子どもにとって地域での顔見知りが増えて防犯対策にもなっている。
- ●スタッフは保護者やそのOBが多く、学校との連携がスムーズにとれて個々の子どもへの対応が迅速にとれる。子どもたちの情報を 共有することができている。
- ●保護者は、放課後そのまま学校で遊べるので安心。休日に会ったスタッフと子どもが挨拶を交わすのを見て、地域で守られていると 感じている。

中原はちのすけクラブ(東京都三鷹市)

~地域の子どもは地域で育てる~

◆事業の目的・理念

●三鷹市地域子どもクラブ事業として、学校を拠点とした子どもたちの安全で安心な居場所、遊び場づくりに取り組んでいる。子どもたちの思いやりや行動力、協調性、前向きに生きていく力など、心の豊かさは学校生活だけではなく、家族や同じ地域で暮らす多くの人々と触れあいながら得られるものと考えている。また、子どもとのふれあいを通して、大人たちも交流を深めることにより、地域教育力向上や地域コミュニティづくりにつながる結びつきを大切にしている。

	実施場所		子	仪 字:	j	子仪外			1		
				•			_				
	開	催	日	数	2	237	日 /	年間			
	参 加 人 数					50人 / 1日平均					
	活動の特徴		自由	活動	型	プロ	コグ	ラム	型		
	巾	里) ∪.	ノ 1寸	拟	•		•				
	쓰까	17年重	t 10 #:	t 29h	自主	学	習	学	校と	: 連	携
	学習活動の特徴			_		_					
T	他事業との連携		児童	クラ	ブ	支	援	本	部		
				•			-	-			

教室の実施場所

●中原小学校の校庭、体育館、図書館、図工室、コンピュータ室、理科室、家庭科室など

教室の開催日

- ●月、火、木、金曜日 16:00~17:00 ●水曜日 15:00~17:00
- ●土曜日 9:30~12:00、13:30~15:30

参加対象者

●中原小学校児童(みんなDEパソコンは近隣の東台小学校地域子どもクラブと共催のため、東台小学校児童も参加)



泳げでっかいこいのぼり 手形で作ったこいのぼり、どれかわかる?

申込み手続きなど

- ●4月にクラブ紹介と申し込み用紙を配布し、校庭開放事業は児童全員が登録をする。その他の開催事業へ参加を希望する児童は、 事業ごとに参加申し込みをして登録をする。
- ●単発のイベントはその都度案内を出し、希望者は申し込む。 ●内容によって実費又は一部の負担あり。
- ●未就学児が保護者同伴で参加できる事業もある。

活動内容

- ●開放事業として校庭開放、定期的なクラブ活動として4つの事業、単発のイベントとして3~6つ(21年度は6つ)の事業を行っている。年に1回学童保育所と共催事業を実施している。
- ●校庭開放:平日の放課後に自由遊びのできる場所として校庭を開放している。一輪車、竹馬、サッカーボール、カラーボール、プラスチックバット、ホームベース、縄跳び等の遊具を用意している。
- ●定期的なクラブ活動:ソフトバレーボールクラブ(5~6年生)週2回、みんなDEパソコン(3~6年生)月1回、言葉のアニマシ

オン(1~6年生)学期に2回、中原小合唱団(3~6年生)毎朝と放課後週2回

●体験広場(単発のイベント):21年度開催例…中原子どもまつり(学童共催)、こいのぼり作り、万華鏡作り、科学教室(天体望遠鏡作り)、ペットボトルタワー作り、発泡入浴剤作り

	平成21年度 中原はちのすけクラブ 年間予定表									
Е	月	火	水	木	金	±				
	中原小合唱団 7:45~8:15 対象:3~6年生	中原小合唱団 7:45~8:15 16:00~17:00 対象:3~6年生	中原小合唱団 7:45~8:15 対象:3~6年生	中原小合唱団 7:45~8:15 16:00~17:00 対象:3~6年生	中原小合唱団 7:45~8:15 対象:3~6年生	言葉のアニマシオン 各学期2回 9:30~12:00 対象:1~6年生	みんなDEパソコン 第2土曜日 10:00~12:00 13:30~15:30 対象:3~6年生			
		ソフトバレーボール 16:00~17:00 対象:5・6年生	*体験広場 万華鏡、発泡入浴剤作 り、こいのぼり作り、 中原子どもまつり	ソフトバレーボール 16:00~17:00 対象:5·6年生						
	校庭遊び場開放 16:00~17:00 対象:全学年	校庭遊び場開放 16:00~17:00 対象:全学年	校庭遊び場開放 15:00~17:00 対象:全学年	校庭遊び場開放 16:00〜17:00 対象:全学年	校庭遊び場開放 16:00~17:00 対象:全学年	*体験広場 ペットボトルタワー作り、 科学教室(天体望遠鏡作り)				



科学教室 牛乳パック2本とレンズ3枚で天体望遠鏡を作った よ。夜空の星も大きく見えて感動!

コーディネーターや地域の方々などの参加

- 採用・募集 実施委員会を各事業の責任者及びPTAとの連携を図るためにPTAの役員1人を加え構成しており、現在19人の委員で企画運営をしている。代表とクラブコーディネーター各1人は地域の方、他は保護者と卒業生の保護者。各事業の安全管理者の募集を、保護者向けに4月に案内状を配布し行う。単発のイベントは、安全管理者の必要人数に応じ、学校と地域団体を通じて行う。
 配置人数 1回の活動に対して… 校庭開放2人(登録20人)、ソフトバレーボールクラ
- ●配置人数 1回の活動に対して… 校庭開放2人(登録20人)、ソフトバレーボールクラブ10人、みんなDEパソコン6人(登録15人)、言葉のアニマシオン3人、中原小合唱団2人(参加児童保護者約40人)、単発のイベント3~10人。
- ■特別な技術の講師として大学客員教授、中学校副校長が参加。補助講師として企業 ボランティアが参加。アドバイザーとして小学校教員が参加。ボランティアとして 中学生が参加。

- ●第一の目的は、児童の安全安心な居場所作りである。平日の放課後に、児童が安心して遊べる環境を確保することが最も重要と考えている。
- ●その上で、休日も含めたクラブ活動を通じて、様々な本物に触れる体験をして欲しいと願い企画している。また、学校を拠点とすることで、身近な友達と一緒に活動でき、たくさんの共通の思い出を培いながら成長して欲しいと願っている。
- ●たくさんの保護者、地域、学校、企業の方々の参加協力に支えられ、クラブを継続できている。「子どもたちのよき成長の為に」という同じ思いを繋がりにして、大人の様々なネットワークの広がりを感じる。子どもたちが愛情深い地域環境で過ごせることにより、自分や他人や物を大事に思う心の優しさや豊かさが育まれ、人と協力して行う楽しさや個の力以上のものができる素晴らしさを味わいながら、参加する意欲や前向きさが生まれているのを感じる。活動を通して子どもの生きる力が育まれることを願っている。

放課後子ども教室「府中第十小学校」「東京都府中市」

- ◆事業の目的・理念
- ●小学校施設等を活用して、「遊びの場・学びの場」を提供し、子どもたちの健やかな成長を支援する。
- ●地域や子どもたちの健全育成に関わる、各種団体の方と協力・連携しての地域交流を 行う。

実施場所	学 校 内	学校外
天 心 场 川		_
開催日数	264日 /	/年間
参加人数	33人/	/1日平均
活動の特徴	自由活動型	プログラム型
心 劉 の 付 取	•	_
学習活動の特徴	自主学習	学校と連携
ナ日ル割の付政	•	_
他事業との連携	児童クラブ	支 援 本 部
心事未この建坊		_

教室の実施場所

●府中第十小学校のワークルーム、校庭、体育館など

教室の開催日

- ●月~金曜日 13:00~17:00
- ●土曜日及び学校休業日 9:00~12:00、13:00~17:00
- ※10月~3月は16:30まで

参加対象者

●府中第十小学校に在籍する児童

申込み手続きなど

- 事前登録制となっており、学校を通じて配布される登録申込書を記入のうえ、放課後子ども教室受付へ提出。
- ●費用は原則無料。ただし、傷害保険料(1人につき、年度あたり600円)やイベント開催時(希望参加)の参加費用などの実費負担あり



- ●活動の中心は児童の自主的な遊びであり、活動中は、スタッフが児童が安全に安心して楽しい時間を過ごせるよう見守りを 行っている。具体的には、室内でのトランプゲームやオセロ、校庭や体育館でのサッカー等の、多彩な活動を行っている。
- ●学習面では、放課後子ども教室参加時には、まずは宿題を終わらせ、その後自由遊びを行うよう指導をしている。
- ●学童クラブとはお互いのイベントに参加したり、比較的参加人数の少ない土曜日に一緒に活動している。



ストラックアウト大会



地域の方との交流イベント

曜日	月	火	水	木	金	±
_	☆13:00~ ★9:00~	-16:30 12:00 、13	8 始業式 ☆ 自由遊び	9 ★ 自由遊び		
月	11	12	13	14	15	16
の	休み	☆ 自由遊び	☆ 自由遊び	☆ 自由遊び	☆ 自由遊び	★ 自由遊び
動	18	19	20	21	22	23
活動予定表	☆ 自由遊び	☆ 自由遊び	☆ ドッチボー ル大会	☆ 自由遊び	☆ 自由遊び	★ 自由遊び
衣	25	26	27	28	29	30
	☆ 自由遊び	☆ 自由遊び	☆ 自由遊び	☆ 自由遊び	☆ 自由遊び	★ お正月遊び

メインルームでの自由遊び

コーディネーターや地域の方々などの参加

- ●採用・募集 地域の方で、放課後子ども教室の目的に賛同する方。なお、コーディネーターは市職員。
- ●配置人数 学校実施日は4名。学校休業日は2名。
- ■地域の子どもたちの健全育成に関わる団体の代表の方で構成された実 行委員会を組織し、地域が集うイベントなどを行っている。

事業を実施して

〈参加者の声〉

- やりたい遊びができる。
- ・サッカーや野球など、たくさんの人数で遊べる。
- ・色々なイベントがあって楽しい。
- ・大人の人に工作などを教えてもらえるから。
- ・友達と遊んだり、勉強できたりするから。

〈保護者の声〉

- ・色々な大人の方や友達と接するので、たくさんの遊びを覚えてきた。
- ・色々なことに興味を持つようになった。
- ・学年やクラスの違うお友達ができた。
- ・今日遊んだことを子どもが話してくれ、家族の会話が増えた。
- ・学校へ行くのが好きになった。

小平八小キラキラ☆らんど【東京都小平市】

~ 地域で育てよう すこやかな子ども ~

- ◆事業の目的・理念
- ●安全で安心して過ごせる楽しい放課後の居場所を提供!
- ●地域・保護者が協調して子どもに豊かな体験・交流の場を!
- ●学年を越えて、学びあい教えあい協力して得る健やかな育ちの支援!

実施場所	学校内	学校外		
夫 爬 场 川	•	_		
開催日数	306日/	/年間		
参 加 人 数	30人/	/1日平均		
活動の特徴	自由活動型	プログラム型		
右劉の村取	_	•		
学習活動の特徴	自主学習	学校と連携		
子自心動の付取	•	_		
他事業との連携	児童クラブ	支援 本部		
世事末との選拐		_		

教室の実施場所

●小平第八小学校の子ども教室、体育館、理科室、図工室、校庭など 普通教室を1部屋提供していただき、ここを基地として子ども教室を運営 その他、近隣の市立鈴木公民館とも連携して実施

教室の開催日

- ●月~金曜日 14:40~17:00
- ●土曜日9:45 ~11:45 14:00 ~16:00 夏休み等の長期休業中も開催 土曜日には「土ようひろば」として、午前中に特別講座を月2回程度実施。バラエ ティーに富んだメニューでスケジュールを組む



紙しばい (できあがった作品を手に)

参加対象者

●小平第八小学校の学区内に在住する小学生と、幼児·中学生の登録も受付可能

申込み手続きなど

●各子ども教室は年度の始めに登録。 ●土ようひろば、ハイキング、多摩六都科学館連携などのイベントは、その都度、受付。

活動内容

- ●全20教室で306回、参加児童数、延7,858人
- ●他団体との連携企画 都立武蔵高校(パソコン、ミニバスケットボール) 多摩六都科学館(水・火薬ロケット、望遠鏡作り) 法政大学(ロボット・ソーラーカー作り)
- ●夏休み紙しばいワークショップ
- 国際交流イベント「地球ひろば」
- 安全管理研修の充実
 - ①キックオフミーティング(ひやりハットの情報共有)
 - ②普通救命講習(毎年30人が資格取得)
 - ③デスクトップシュミレーション(不審者対応訓練)
 - ④安全みまもりMAP作成(毎年点検・更新)

	放課後	火	木	木	*	*
				1	2	3
						2:00-4:00 パソコン 2:00-4:00
4	5	6	7	8	9	10
スポーツフェスタ	接り替え休日		条据4,5,6年 2:40-4:40 野球 2:40-4:40 よさごい 2:40-3:40 漢字 2:40-3:40	生け花1.2年 2:40-3:40 3-6年 3:45-4:45	審選4,5,6年 3:40-4:40 英語 3:40-4:40	ミニパスケット 2:30-5:00 土ようひろ場 かめざせ将様名人 10:00-12:00
11	12	13	14	15	18	17
	体育の日		楽譜2年 2:40-4:30 野球 2:40-4:40 よさこい 2:40-3:40	ソフトテニス 3:40-4:40	書道3年 1:40-2:40	青少対 みんなの音楽会 1:00~
18	19	20	21	22	23	24
よさこい 市民まつり参加 REエバスケット ミニバスケット参加 (小平第六小学校)	書道1年 2:40-3:40 絵手紙3,4年 2:30-3:30 5,6年 3:40-4:40		表情3年 2:40-4:40 時球 2:40-4:40 選字 2:40-3:40	生行花1,2年 2:40-3:40 3-6年 3:45-4:45	3:40-4:40	8二パスケット 2:30-5:00 ロギ か 1:30-3:30 茅道 2:00-4:00 土ようひろ場 な・おくわく科学実験 物面 10:00-11:30 な 実験を接こう 10:00-11:30
25	28	27	28	29	30	31
	書道2年 2;40-3;40 花植え際 2;40-3;40		乗摘4,5,6年 2:40-4:40 よさこい 2:40-3:40			ミニバスケット 2:30-5:00 ハイキング 重取山



コーディネーターや地域の方々などの参加

●採用・募集

- ・「大人のしゃべり場」「異業種de話・飲♪」などの交流で地域人材の発掘!
- ・子ども教室の説明会を開催して、保護者の理解と協力を拡大!
- ●配置人数
- ・実行委員 校長・副校長以下16人 ・コーディネーター 1人
- ·安全管理員 34人(延 419人) ·指導者 28人(延 498人)
- ■安全面で「みまもりネットワーク」の支援!
- ■PTAからの定期的人材の協力!

- ●楽しく活動し、集中力がアップした。●教室が異なる年齢構成のため、お互いを思いやる心が育ってきた。
- ●地域の大人と気軽にあいさつや話ができるようになり、大人にとっても、子どもたちと関われることで、喜びが増した。
- ●地域、学校、PTAなどが「子ども」をキーポイントとして、「より良くするため」の行動を、自然にとることができるようになってきた。
- ●学校の積極的支援(特に施設提供)をいただき、学校と地域の連携が進んだ。 ●学校及び地域の情報交換の機会が増えた。

三小ひのっち【東京都日野市】

~地域の子どもは、地域で育てる!~

◆事業の目的・理念

- 「地域の子どもは、地域で育てる!」をモットーに、放課後の教室や校庭・体育館を開放、子どもを見守る地域の協力者である「ひのっちパートナー」を配置して、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりを目的として実施している。
- 自由に過ごせる場所であることを基本とし、これに加えて週に1~2回程度、遊びや学びのプログラムを実施、様々な遊び・体験・交流・学習活動の機会を提供している。

実施場所	学校内	学校外
天 心 场 川	•	_
開催日数	211日/	/年間
参 加 人 数	65人/	/1日平均
活動の特徴	自由活動型	プログラム型
カ 動 の 村 取	•	_
学習活動の特徴	自主学習	学校と連携
チョル割り付取	•	_
他事業との連携	児童クラブ	支 援 本 部
心事未との選拐		

教室の実施場所

●日野市立日野第三小学校会議室、体育館、校庭、ランチルームなど

教室の開催日

●給食のある平日及び夏休み 午後1時30分~午後5時 ※暗くなる前に下校することを原則としており、冬季は「下校の声かけ」を午後4時または 午後4時30分に行っている。

参加対象者

●市内在住·在学の小学生

申込み手続きなど

- ●ひのっちの受付教室又は子育て課窓口(市役所2階)に、登録書を提出 ※登録は小学校を卒業するまで有効
- ●登録・参加共に原則無料

活動内容

●安心して自由に遊べる・過ごせる居場所づくりが基本 地域の大人が子どもたちの自由な遊びを温かく見守り、優しく、時に厳しく接し、地域でしかできない子育ちの場を創造している。

●学習アドバイザーによる遊びや学びのプログラムも実施

自由遊びのほか、地域の大人に学習アドバイザーとして参画を得て遊びや学びの プログラムを実施し、様々な遊びを通じて子どもたちの社会性、自主性、創造性等 の豊かな人間性の涵養を目指している。

●主なプログラム【工作・ものづくり】

•「時間割表」作り •可愛い「手さげ袋」作り

【スポーツ・レクリエーション】

•ユニホック •卓球 •ビーチボール •ベーゴマ

【季節の行事】

- •母の日・父の日・勤労感謝の日のカード作り
- 七夕の短冊作り ・クリスマスオーナメント作り
- •ハロウィンパーティ
- クリスマスパーティ 節分豆まき

節分〜鬼は外!福は内!

学童クラブとの連携

- •校舎内に併設されている学 童クラブの児童の参加も受 け入れている。
- 活動場所を共有するときは、 お互いに協力しながら全体の 見守りを行っている。
- ・学童クラブの児童がひのっちに参加する場合は、学童クラブ職員がひのっちの受付を行い、ひのっちパートナーの受付事務の負担の軽減を図っている。(試行中)



| TALンダー | TALングー | TALOVÁ |

放課後は「ひのっち」で、楽しく過ごしてくださいね!

コーディネーターや地域の方々などの参加

●採用・募集 ひのっちパートナー(安全管理員)と学習アドバイザーは、「地域の保護者」として子どもたちを見守り、育んでいく意欲を持ってひのっちに協力してくださる地域の方に登録いただいている。

当初、市の広報や地域の団体へのチラシ配布等により募集していたが、事業開始後は口コミなどで協力の輪が広がり、現在三小ひのっちではひのっちパートナーの募集を停止している。

●配置人数 ひのっちパートナー5人を配置。遊びのプログラム開催時には、ひのっちパートナーのほか学習アドバイザーを適宜配置している。

- ●自由な集団遊びの中で、同じクラスだけでなく他のクラスや異学年の子どもたちとの交流が盛んになった。また、幅広い年齢層のひのっちパートナーとの異世代間交流が図られるようになった。
- ●平成19年6月に市内の小学校全校(当時18校)で一斉に事業を開始した。事業開始から2年が経過し、学校や保護者などの理解も進んできている。
- ●ひのっちが、子育てに関わる人材の掘り起こしのきっかけとなり、地域ぐるみで子育てする環境づくりの推進に寄与している。
- ●子どもたちの放課後の安全で安心な居場所づくりを実現するとともに、地域の大人(特に団塊世代以上の方々)の活躍の場としても 大変有効に機能している。

六小ふっさっ子の広場(東京都福生市)

~地域のかかわり、広がる活動~

- 事業の目的・理念
- 放課後等に、児童が安全に過ごせる場所の提供。
- ●学年を超えた児童相互交流の中で、児童の自主性、社会性、協調性等の育成。
- ●児童の保護者及び地域住民と協力し、児童が健全に過ごすための環境づくり。

実施場	所	学村	交内	ě	学 杉	き外			
夫 爬 场		РЛ		• –					
開	催	日	数	2	237日 / 年間				
参 加 人 数					36人。	/1E	3平	均	
活動の特徴		自由流	プロ	プログラム型					
巾	里川 い	7 村	拟				-	-	
学习	刀汗面	ነ ጠ #	+ 25	自主	学 習	学	校と	連	携
7-1	学習活動の特徴					-	-		
他事業との連携		児童	ナラブ	支	援	本	部		
他争耒との建協						_	-		

広場の実施場所

■福生市立福生第六小学校のなかよし談話室及び、校庭、体育館など

広場の開催日

- ●月~金曜日 夏時間(4月~9月) 放課後~午後6時 冬時間(10月~3月) 放課後~午後5時
- 夏休み、冬休み、春休み等の長期休業中は午後1時から

参加対象者

●当該小学校に在籍している小学生、及びその学区に住む私立・国公立の 小学生を対象に実施



児童主催のお楽しみ演奏会

申込み手続きなど

- ■緊急時に保護者の連絡先等を把握するため、事前登録が必要。登録済であれば、保護者の了承の下いつでも参加が可能。
- ●参加、登録ともに無料。ただし、地域の皆さんの協力で特別なイベントを実施するときは、材料費等の実費相当額を徴収すること がある。また、イベントが実施される日でも、並行して自由遊びが行われており、児童はどちらにも自由に参加することができる。

活動内容

- ●学年の異なる友だちと一緒に学んだり、遊んだり、子ども同士 の交流や自主的な遊びを大切にし、できるだけ子どもたちを管 理せず自由に過ごせる空間を目指している。
- ●高学年企画のイベントを開催するなど学年の異なる友だちの 交流も盛ん。異学年の有志児童たちで、みんなで楽しめる企画 作りやにぎやかなお祭りを行うなど、工夫を凝らした様々な企 画により、全体での交流が行われている。
- ●H.21.12月実施プログラム 貝がら工作、プラ板工作、卓球教室、クリスマスリース工作、百 ます計算、草笛、紙芝居、ボール運動、パターゴルフ、ラッピング 計14件

ボール運動のサポーターとサッカー



工作のサポーターと松ぼっくりで鶴の工作

利用実績(H20年度)

- ●小学校児童数 457名
- ●六小ふっさっ子の広場 登録児童数 416名(登録率91%)
- ●来室児童数 延べ8,518名 (1日平均 約36名)
- ●開設日数 延べ237日

コーディネーターや地域の方々などの参加

▶採用・募集

サポーター(ボランティア)

毎月発行しているおたよりの自治会への回覧や、ポスター の掲示等で募集。サポーター同士の交流等を目的に「サ ポーターのつどい」を開催しネットワークを広げている。

統括指導員(コーディネーター)

- …配置人数1名
- 指導員(学習アドバイザー)
- …配置人数2名
- 安全見守り員(安全管理員)
- …登録人数4名、配置人数1名
- サポーター(ボランティア) …登録人数76名、一日平均1.2名来室
- 地域の方にお手伝いしていただき、昔遊びやものづくり、読 み聞かせ、学習サポート等、それぞれの得意分野を教えて もらい、様々な体験ができる環境づくりに努めている。

事業を実施して

●「ふっさっ子の広場|開設以来、以前に比べ学年の異なる友だちでの交流の機会が増えた。また地域住民からの支援により、地域住民 や保護者の積極的な広場への参加による世代間の交流が行われ、目的の一つである人との関わりの中で育まれる社会性や自主性、 協調性を学べる環境ができた。

<保護者の声>

顔なじみの子どもたちはもちろんのこと、まったく接点のない児童とも触れ合う場が持てて、楽しみながら参加している。 「ふっさっ子の広場」へ通うようになってから、子どもが地域であいさつできる大人が増えた。このことは、子どもの地域での安全につ ながっている。